

若林 ひろき 議員 (公明)



新型コロナウイルスの感染状況等について

問 これまでの区内感染状況と傾向は。
答 7月下旬には1日で34名と最も多くなったが、9月に入り増加のペースが緩やかになってきた。20代が最も多く、軽症者が多い状況。
問 インフルエンザの予防接種の勧奨と都補正予算を受けた区の対応は。
答 65歳以上の高齢者に対し、より積極的に接種を勧奨すべく、都の補正予算を視野に入れ、自己負担分を公費により助成していく。
問 PCR検査等及び情報提供について
答 高齢者・障がい者施設等への検査体制について、区の取組は。
答 職員が感染源となる可能性が高いため、入所・通所施設の従業者を対象とした検査を予定している。

新型コロナウイルス接触確認アプリ・COCOAについて

問 COCOAの有効性や課題は。
答 いち早く感染の可能性を知れる一方、感染リスクの低い人へも通知されることから、保健所への相談やPCR検査の増加が課題である。
問 コロナ禍における生活支援について
答 個人事業主やフリーター、母子家庭等、不安定な雇用や経済的基盤の弱い方を直撃している。どのようにならぬかの支援を考えた。
問 コロナ禍における経済活動支援について
答 工事請負事業者にあっても、資金繰り等、経営に影響が及ぶ懸念がある。一千万円以下の工事にも入札最低制限価格の適用を。

筒井 ようすけ 議員 (品改)



新型コロナウイルス対策について

問 区内でクラスターが発生したため、商店街等が自ら風評被害を払拭する取組がある。区としても、商店街等の取組と同様に、積極的に風評被害払拭の活動と、こうした商店街等の取組の支援を行うべき。
答 区商連と連携し、販路拡大支援助成の周知や、都の感染防止徹底宣言ステッカーの普及啓発に努めた。今後、区としては商店街等と連携しながら様々な取組を進める。
問 今後のICT教育のために、ICT支援員の確保や体制づくりは。
答 ICT関連企業に委託し、支援員資格者が学校を巡回している。現在は、ソフトや機器の利用支援等が主な役割だが、今後は、操作スキル向上等に向けて派遣回数を増やすなど、支援の拡充を図っていく。

安藤 たい作 議員 (共産)



飛び始めてから約半年 引越したいほど耐え難い苦痛を強いる羽田新ルートは中止を

問 新ルートが引越したいほどの耐え難い苦痛を区民に強いていることについて胸が痛まないのか。なぜ国に直ちに中止を求めないのか。
答 本格実施以降、様々なご意見を頂いており、区として真摯に重く受け止めている。区が求めてきた固定化回避の検討の内容については国の責任において検討するべき。
問 大崎、大井町、戸越など各地である反対の声 これ以上の超高層開発と巨大道路は中止を
答 大井町C地区は、合意が取れない超高層の共同化の断念を。
問 まちづくりが地域主体で進められるよう、区としても様々なご意見を受け止めながら支援していく。
答 「その他の質問」
・コロナ禍のもと、豪雨・水害対策の抜本的改善を

地権者が区内で権利変換を受ける権利すら認めないとの大崎駅西口駅前地区の案は、居住権や財産権を侵し、法の趣旨に反するものではないか。

問 法の趣旨に反するとの議論をする前に、関係権利者間の協議が適切に進められるよう指導・助言する。
問 コロナによる子どもへの不安やストレス、学びの遅れ 今こそ少人数学級の現地で手厚く柔軟な学校教育を
答 区長と教育長は、少人数学級の実施に賛成か、反対か。子どもに手厚く柔軟な学びの場の提供という点からも、コロナ感染症対策からも、区独自に少人数学級に踏み出すよう求める。
問 当区のみならず、首長、教育長は、人口動態、学校施設の状況や配置、財源などの諸条件が異なる中でそれぞれ最善を尽くしており、ことさら少人数学級について賛否を明らかにする考えはない。40人学級と20人学級は、双方にメリット・デメリットがあり、法律や都の定めにとつて対応すべき。
答 「その他の質問」
・コロナ禍のもと、豪雨・水害対策の抜本的改善を

受動喫煙・ポイ捨て対策について

問 「しながら活力応援給付金」の支出で財政調整基金の残高約22億円となる財政状況だが、さらなるコロナ感染拡大や大規模災害による区内経済の悪化に対応できるのか。
答 今後は、例年にも増して創意工夫を図り歳入確保に努め、マイナスイーリングの導入や、優先順位を見極めた施策展開などにより、計画的な財政運営に努める。
問 喫煙はコロナウイルス感染や重症化リスクを高める。禁煙支援と合わせ、コロナ感染拡大防止、重症化防止のため、これを機に禁煙の推奨の取組を積極的に進めるべき。
答 今後は、区のホームページなどにより喫煙と感染症との関係について広報するほか、区の禁煙外来治療費助成金事業などを効果的に周知し、禁煙希望者を支援する。
問 羽田新ルートについて
答 羽田新ルートは、国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)に反するものだと国に伝えるべき。国において羽田空港周辺の大気環境調査が行われると聞く。大気環境調査に注視していき、引き続き落下物対策や騒音軽減に向けたさらなる取組について国に求める。

本会議・委員会の日程 (予定)

令和2年第4回定例会本会議の会期は11月26日から12月10日までの15日間の会期で開催される予定です。

Table with columns for meeting name (本会議, 常任委員会, 議会運営委員会, 特別委員会) and dates/times.

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の一般質問の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。放送予定日は以下のとおりです。

- 放送予定日
・本会議 (一般質問) 11月30日(月) ~ 12月4日(金)
(再放送) 12月5日(土)・12月6日(日)

*新型コロナウイルス感染症対策のため、議会を傍聴できる人数を制限しています。くわしくは区議会事務局までお問い合わせください。

*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね1週間後に、インターネット録画中継でご覧いただけます。

